

EMU 8008 メモリマップ(Rev. 1.00)

	0	4	8	C
0000	RST0 vector	予約	RST1 vector	予約
0010	RST2 vector	予約	RST3 vector	予約
0020	RST4 vector	予約	RST5 vector	予約
0030	RST6 vector	予約	RST7 vector	予約
0040	[41h]:割込み命令先頭アドレス [42h]:割込みログ格納先頭アドレス 他予約			
0050	割込み命令語列格納エリア(先頭番地は0x41にて指定)			
0060				
0070	⇒[割込み命令ログ格納エリア](先頭番地は0x42にて指定) OUT 08h または INT信号(ハード割込み)により [41h]で示される番地からを 割込み命令語列として実行しOUT09hにて割込みから復帰 割込み実行中は命令フェッチしてもPCは更新されない 分岐命令実行時はCPU内部のPCは更新されるが分岐しない 任意の番地nnnnに戻るには JMP nnnn OUT 09hとすればよい 途中分岐命令実行しない場合は OUT 09hにて続きアドレスに復帰 データスタック[00 - FF] (Rev1.00時点未実装)←			
0080				
0090				
00A0				
00B0				
00C0				
00D0				
00E0				
00F0				
0100	ユーザーRAM (起動時に0-FF含めROMからコピーされる)			
1EF0				
(2FF0)	PIC18F47Q43:0-1EFF Q83/Q84:0-2FFF			
	ユーザーROM			
3FF0				